

前期後半が始まりました。学び続ける子供たち。

9月になりましたが、残暑厳しい日が続いています。熱中症指数が高く、昼休みに外で遊べない日もあり、体を動かしリフレッシュしたい子供たちにとっても、我慢の日が続きます。それでも室内で遊びを工夫しながら友達と楽しむ姿を見せている子供たちはさすがです。

先日は、台風11号が九州の西の海上を通過し、太宰府市も強い風が吹く時間帯が長くありましたが、皆様のご自宅やご近所の様子はいかがでしたか。被害が出ていなければ幸いです。このような自然の脅威にさらされると、温暖化を防ぐために、一人一人が今できることに地道に取り組んでいくことの大切さを痛感します。学校でも環境教育の一つとして取り上げています。

さて、長い夏休みが明け、子供たちは学校生活のリズムを取り戻し、学習に主体的に取り組んでいます。いくつか紹介します。

【水遊び・水泳学習】

3年ぶりの実施になります。1～3年生は初めての集団での水遊びや水泳です。まず1・4・6年生が実施しています。1学年3回と回数は少ないのですが、太宰府スイミングクラブでインストラクターの方の指導により、3つの「コースで練習しています。6年生では、クロールの練習で「肩を回す」「大きく回す」等のコツを掴み1回でめきめき上達していた子が多数いたそうです。子供たちは、バスでスイミングクラブへ行くことも楽しみの1つようです。



水泳学習



総合的な学習の時間

【総合的な学習の時間 盲導犬ユーザーの方との出会い】

4年生は、福祉教育の1つ、単元「バリアフリーをめざして」の学習をしています。「しょうがい」のある人の生き方や思いにふれ、自分でできることを考え行動しようとする態度を育てることがねらいです。先日は、盲導犬ユーザーの方に出会い、普段の生活の様子や工夫・困ること等をお聞きしました。子供たちのたくさんの質問にも一つ一つ丁寧に答えていただきました。その間、盲導犬のうらはら、何事にも動じず静かに座っていました。話の一つ一つにうなずいたり驚いたり納得したりしていた子供たち。初めて近くで見た盲導犬の様子に感心しきりでした。

【人権の花「ひまわり」運動】

3年生が、地域の人権擁護委員の方々と一緒に種から育てたひまわりも夏には大輪の花を咲かせ、先週、種取りをしました。この協力し合って花を育てる活動は、一つのものを育てることの大変さや命を大切に作る心、優しい思いやりのある心を、体験を通し育むために行われています。太宰府市内の小学校で、毎年輪番で行っています。福岡県では、人権の花を「ひまわり」としています。太陽に向かって成長するところが、子供の心身の成長の姿と合うことから選んだそうです。子供たちは、熱心に世話をし、自分たちの倍近く大きくなったひまわりを見て感嘆の声を上げていました

【なかよし集会】

集会委員会が企画して行う児童集会をしました。ジェスチャーゲームやクイズなどがありました。司会やルール説明など大きくはっきりした声でゆっくり行い、聞き手に分かりやすかったです。盛り上げるための声援も工夫していました。全校の皆がとても楽しむとともに、集会活動の運営の仕方を学ぶ機会にもなりました。

以上、いろいろな体験ができる日常が少しずつ戻ってきています。



ひまわりと3年生